

教育指導課便り

～つながり合い、共に学びをはぐくむために～

函館市教育委員会
学校教育指導課
平成25年1月11日発行
VOL. 1 2

水産業関係者を招いた授業実践について



教育指導課の依頼により、12月12日（水）に函館市立中部小学校の3年1組（学級担任 伊藤 圭教諭）において、南茅部漁協青年部長の高谷 大喜さんを講師として迎え、函館市の水産業について考える社会科の授業を公開していただきました。

授業では、23人の子どもたちが、コンブの流通や漁業協同組合の役割について、問屋、工場、漁業協同組合と書かれたカードを手に、一人一人が流れや役割を考えた後、グループで話し合い、同時に講師に質問をしながら考えをまとめていました。

3時間扱いの授業を進める中で、講師の高谷さんのインタビューの紹介、ビデオの紹介、そして、当日、講師との直接のやり取りなど、ゲストティーチャーと子どもたちの距離を縮めながら、日常生活ではかかわりの薄い水産業について実感を持った学びへとつなげる工夫をしていただきました。

子どもたちからは、「コンブの長さにびっくりした。」「コンブの流通について分かったので、コンブの種類を調べてみたい。」などの感想が寄せられました。

現在、地域と連携した事例を取りまとめ、学校教育指導

資料を作成しております。今後とも、地域の教育力を生かした教育実践の推進をお願いします。

なお、本実践の指導案は、社会科副読本教師用指導資料に記載し、教育指導課のホームページ上に掲載しますので、ご参照願います。

社会科副読本作成委員会 報告

12月17日（月）に第4回函館市社会科副読本作成委員会を開催しました。これまで、沢田慶一委員長を始め、10名の委員の皆様が、次年度の社会科副読本及び、教師用指導資料の改訂作業を進めてまいりました。

第4回では、改訂する副読本、指導資料の記述や写真、図や表などの最終チェックを行いました。

より分かりやすい表現で、最新の情報を提供することができる副読本及び指導資料の発行にご尽力された委員の皆様ありがとうございました。

《平成25年度用社会科副読本作成委員会》敬称略

委員長	沢田 慶一	校長（中部小）
副委員長	高間 猛	教頭（臼尻小）
委員	柿崎 雄二	教諭（高丘小）
委員	伊藤 圭	教諭（中部小）
委員	上山 佳彦	教諭（北日吉小）
委員	村田 義広	教諭（湯川小）
委員	佐藤 知	教諭（柏野小）
委員	磯見 義彦	教諭（日新小）
委員	福崎 梢	教諭（東山小）
委員	阿部 智	教諭（磨光小）

コラム：学力向上①

「▼」や「↓」に注目した授業改善を！

12月4日（火）に函館市立鍛神小学校で開催した教育方法研究会全体会において、平成23年度CRT検査の分析結果について情報提供させていただきました。

問題レベルでの分析では、課題として次のような問題を例示しました。

【問題例】

- 小学校国語科 ① メモに基づいて詳しく書かれた文を選択する問題
- ② 漢字辞典の使い方を尋ねた問題
- 小学校算数科 ③ m を a に直す問題
- ④ 三角形の重なりから90度以上の角度を求める問題
- 中学校数学科 ⑤ 小数や分数、正の数、負の数から一番小さい数を選ぶ問題

これらの問題は、各学校に配付された分析結果の「▼」や「↓」に基づいて考察した5問であります。問題例については、「平成24年度函館市学習状況調査実施報告書」に掲載する予定です。

各学校においては、CRT検査及び全国学力・学習状況調査の分析に基づき、これまでと同様、今後の学力向上の取組の充実を図るようお願いいたします。